

非罷業團策動シテ常識擴大ヲ企ツ

管下戸畠市ニ於乞首題ノ件ニ關シテハ既報ノ通りナルカ其ノ後、
狀況左ノ通り

記

一、罷業團行動

(1) 東ニ三項ヲ追加要求

罷業團ニ在リテ去ル十日會社側ニ對シ第一回ノ交渉ヲ爲シタル以來其ノ後、對策ニ付協議ヲ重木居タル處、十一日午前九時頃會社側ヨリ副工場長山田直一及初部室佐増崎壽一兩名ヲ訪レ未リ「吾々が全責任ヲ以テ新橋主役、原三間シテハ諸君ノ意ニ添フテ取計告付此ノ際吾々ヲ信向シテ就業セラレタシ」ト希望シタルモ職工等ニ於テハ前

日会談、交渉ナリシヲ以テ直ニ之ニ應セサリシク兩人ノ口上シタル後穀歎ニ致ニ分レ論議ノ結果裏ノ要求ニ左ノ三項ヲ追加シ東ニ要求書ヲ提供シテ總迄目的、貫徹ヲ圖ルヘク決議シタリ

一向ノ五ヶ年間餓首セサルコト

二、罷業中ノ日給ヲ支給セラレタスコト

三萬一餓首、際ハ双方協議ノ上為スト解雇未當、半円以上トシ二名以上六解雇セサルコト

新多高橋仁吉外四名、罷業團代表ハ前記要求書ヲ携ヘ會日午後三時會社ヲ訪問シテセラ提供シタルカ之ニ對シ會社側在リテハ只「考慮ノ上回答スヘシ」ト述ヘタルニ依リ代表五名ハ「應實シテ第議團本部ニ引返シタリ